

○小麦（殺菌剤）

[illegible]

			無人航空機 8倍、0.8L/10a	根雪前	2								○		
				収穫7日前まで	3	○									
3	メトコナゾール	リベロ水和剤	2000倍	収穫7日前まで	3	○	○		④						
			ブームスプレーヤー 500倍、25L/10a	収穫7日前まで	3	○	○		④						
3	メトコナゾール	ワークアップフロアブル	2000～3000倍	収穫7日前まで	3	③									
			2000倍	収穫7日前まで	3		③		③④				③		
			無人航空機 10～24倍、0.8L/10a	収穫7日前まで	3	③									
3	メトコナゾール	ワークアップ粉剤DL	3kg/10a	収穫7日前まで	3	③	③		③④						
M3/1	チウラム／チオファネートメチル	ホーマイ水和剤	200倍	播種前（6～24時間種子浸漬）	1					○	○				
			種子重量の0.5～1.0%	播種前（種子粉衣）	1					○	○				
M3/1	チウラム／ベノミル	ベンレートT水和剤20	20倍	播種前（10～20分間種子浸漬）	1					○	○				
			200倍	播種前（6～24時間種子浸漬）	1					○	○				
			7.5倍（乾燥種1kg当たり希釈液 30mL）	播種前（種子消毒機を用いて吹き 付け処理）	1					○	○				
			乾燥種子重量の0.5%	播種前（種子粉衣）	1					○	○				
M2, I:UN	石灰硫黄合剤	石灰硫黄合剤	50～60倍	－	－	③									
			40～140倍	－	－		③		③						
7	ビジフルメトフェン	ミラビスフロアブル	1500～2000倍	収穫7日前まで	2	○			○						
			ブームスプレーヤー 250～500倍、25L/10a	収穫7日前まで	2	○									
			無人航空機 8～16倍、0.8L/10a	収穫7日前まで	2	○									

注1) ①ただし出穂期以降は2回以内、②ただし出穂期以降は1回以内、③麦類での登録、④赤さび病での登録、⑤紅色雪腐病での登録、⑥麦での登録
 注2) 同名の剤であっても農業会社によっては登録内容が異なることもあるので、使用する際は農薬の容器（袋）のラベルを確認する。

○大麦（殺菌剤）

FRAC コード	有効成分名	薬剤名	使用量・希釈倍率	使用時期	使用 回数	赤 か び 病	う ど ん こ 病	株 腐 病	さ び 病	な ま ぐ さ 黒 穂 病	斑 葉 病	雪 腐 病	雪 腐 小 粒 菌 核 病	備 考
1	チオファネートメチル	トップジンMゾル	1500倍	収穫14日前まで	3①	②								
			無人航空機 8倍、0.8L/10a	収穫21日前まで	3①	②								
1	チオファネートメチル	トップジンM水和剤	1000～2500倍	根雪前	3①							②		
			1000～2000倍	収穫30日前まで	3①		②							
			1000～1500倍	収穫30日前まで	3①	②								
1	チオファネートメチル	トップジンM粉剤D L	4kg/10a	収穫14日前まで	3①	②								
7	メプロニル	バンタック水和剤7 5	750～1500倍	根雪前	2								③	
			1000～1500倍	収穫30日前まで	2				③					
11	クレソキシムメチル	ストロビーフロアブル	2000～3000倍	収穫14日前まで	3	②	②		②④					
3	テブコナゾール	シルバキュアフロアブル	2000倍	収穫14日前まで	2	○	○							
			無人航空機 16倍、0.8L/10a	収穫14日前まで	2	○	○							
3	プロピコナゾール	チルト乳剤2 5	2000～3000倍	収穫21日前まで	1		○							
			1000～2000倍	収穫21日前まで	1	○								
			無人航空機 8倍、0.8L/10a	収穫21日前まで	1	○								
3	メトコナゾール	リベロ水和剤	2000倍	収穫7日前まで	3	②	②		②④					※使用方法「散布（ブームスプレー）」がデータなし
			ブームスプレーヤー 500倍、25L/10a	収穫7日前まで	3	②	②		②④					
3	メトコナゾール	ワークアップフロアブル	2000～3000倍	収穫7日前まで	3	③								
			2000倍	収穫7日前まで	3		③		③④				③	
			無人航空機 10～24倍、0.8L/10a	収穫7日前まで	3	③								
3	メトコナゾール	ワークアップ粉剤D L	3kg/10a	収穫7日前まで	3	③	③		③④					
M3/1	チウラム／チオファネートメチル	ホーマイ水和剤	200倍	播種前（6～24時間種子浸漬）	1					②	②			
			種子重量の0.5～1.0%	播種前（種子粉衣）	1					②	②			

M3/1	チウラム／ベノミル	ベンレートT水和剤 20	20倍	播種前（10～20分間種子浸漬）	1					②	②			
			200倍	播種前（6～24時間種子浸漬）	1					②	②			
			7.5倍（乾燥種籾1kg当たり希釈液30mL）	播種前（種子消毒機を用いて吹き付け処理）	1					②	②			
			乾燥種子重量の0.5%	播種前（種子粉衣）	1					②	②			
M2, I:UN	石灰硫黄合剤	石灰硫黄合剤	50～60倍	－	－	③								
			40～140倍	－	－		③		③					
7	ビジフルメトフェン	ミラビスフロアブル	1500～2000倍	収穫14日前まで	2	○								
			無人航空機 8倍～16倍、0.8L/10a	収穫14日前まで	2	○								

注1）①ただし出穂期以降1回以内，②麦類（小麦を除く）での登録，③麦類での登録，④赤さび病での登録，⑤麦での登録，⑥紅色雪腐病での登録，⑦紅色雪腐病及び雪腐大粒菌核病での登録

注2）同名の剤であっても農業会社によっては登録内容が異なることもあるので，使用する際は農薬の容器（袋）のラベルを確認する。